

平成 29 年 10 月 4 日

保護者 様

岡山県立岡山操山中学校長 近藤 治

北朝鮮による弾道ミサイルが飛来した場合の対応について

北朝鮮情勢に関連して、J アラートが作動した場合の避難行動につきまして、今までも避難訓練等の中で生徒に指導しているところです。

このたび、岡山県教育委員会から学校現場の対応について通知があり、北朝鮮による弾道ミサイルが飛来した場合は、生徒の安全確保のため、次のとおり対応しますのでよろしくお願いいたします。

記

1 弾道ミサイルが日本の領土・領海に落下した場合

本県への影響の有無に関わらず、安全が確認されるまで臨時休業とします。

※安全の確認については県教育委員会で行われ、学校に伝達されます。その後の授業再開等の連絡は、本校ホームページ等で行います。

※既に登校している生徒については学校に待機させて、県教育委員会からの連絡を待つて対応します。

2 本県においてJアラートが作動した場合(上記1の場合を除く)

登校前の場合は自宅待機とし、登下校中または学校等で活動している場合は、

【避難行動】を参照に避難行動をとり、J アラートを通じて「日本の領土・領海の上空を通過した」または「日本の領海外の海域に落下した」旨の情報が伝達されるまで自宅待機や避難行動を継続してください。

【避難行動】

○屋外にいる場合

- ・ 近くの建物(頑丈な建物が望ましい)の中や、地下に避難する。
- ・ 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

○屋内にいる場合

- ・ 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。